

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）
	市民	リノベーション工事による閉館中も文化芸術活動が停滞しないようにする
	市民	リノベーション後の生まれ変わった市民会館の運営について、市民の皆さんと検討し、みんなの市民会館となるようにする
現状・課題	市民会館の貸館主体からの脱却、事業費の捻出	
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	文化芸術基本法及び中野市文化芸術振興条例
事務事業概要	市民会館を中心として、より多くの市民が文化芸術に親しむことができる環境づくりを推進する。	
令和3年度の活動指標 アウトプット	活動内容	活動量
	信州なかの文化芸術祭・閉館イベント	2回
	運営理念策定ワークショップ	3回
	市民会館の愛称・ロゴマークの公募	2回
	ピアノ購入	一式

事業イン プット コスト	項 目		単位	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
	予算額	当初予算	円			7,124,000
		補正・流用等	円			－
		合計	円	0	0	7,124,000
	決算（見込）額 A		円			－
	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円			7,124,000
	R2は予算額	一般財源	円	0	0	0
	正規職員数		人			0.75
	人件費 B		円	0	0	6,619,500
総事業費 A + B		円	0	0	13,743,500	
市民 1 人当たりコスト		円	0	0	326	

令和3年度の 実施方針	拡充して実施	活動量	増やす	コスト	上げる	成果	上げる
	市民会館が休館中の間も、文化芸術活動が停滞しないよう新たな活動を創設して、維持を図る。						

事務事業名	市民会館運営準備事業	部・局	くらしと文化部
		課・室	文化スポーツ振興課
		係	文化振興係

[illegible]